

資料2-1 調査結果(数表)－単純集計表

■回答者の属性

問1 性別

	1	2	3	
(規 正 標 本 数) (総 数)	男 性	女 性	答 え た く な い	不 明 ・ 無 回 答
	2,379	1,075	1,297	7
	100.0 %	45.2 %	54.5 %	0.3 %

問2 年代

	1	2	3	4	5	6	7	
(規 正 標 本 数) (総 数)	1 8 5 1 9 歳	2 0 5 2 9 歳	3 0 5 3 9 歳	4 0 5 4 9 歳	5 0 5 5 9 歳	6 0 5 6 9 歳	7 0 歳 以 上	不 明 ・ 無 回 答
	2,377	33	163	289	362	396	513	621
	100.0 %	1.4 %	6.9 %	12.2 %	15.2 %	16.7 %	21.6 %	26.1 %

◇性・年代

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
(規 正 標 本 数) (総 数)	1 男 8 性 5 . 1 9 歳	2 男 0 性 5 . 2 9 歳	3 男 0 性 5 . 3 9 歳	4 男 0 性 5 . 4 9 歳	5 男 0 性 5 . 5 9 歳	6 男 0 性 5 . 6 9 歳	7 男 0 性 歳 . 以 上	1 女 8 性 5 . 1 9 歳	2 女 0 性 5 . 2 9 歳	3 女 0 性 5 . 3 9 歳	4 女 0 性 5 . 4 9 歳	5 女 0 性 5 . 5 9 歳	6 女 0 性 5 . 6 9 歳	7 女 0 性 歳 . 以 上	不 明 ・ 無 回 答
	2,370	12	80	111	130	189	244	307	20	81	176	232	207	267	314
	100.0 %	0.5 %	3.4 %	4.7 %	5.5 %	8.0 %	10.3 %	13.0 %	0.8 %	3.4 %	7.4 %	9.8 %	8.7 %	11.3 %	13.2 %

問3 居住地域

	1	2	3	4	5	6	7	
規 正 標 本 数 (総 数)	大 津 地 域 (大 津 市)	湖 南 地 域 (栗 東 市 、 野 洲 市 、 守 山 市 、)	甲 賀 地 域 (甲 賀 市 、 湖 南 市)	近 東 地 域 (近 江 市 、 日 野 町 、 近 江 八 幡 市 、 東)	湖 東 地 域 (豊 郷 町 、 甲 良 町 、 多 賀 町 、)	湖 北 地 域 (長 浜 市 、 米 原 市)	湖 西 地 域 (高 島 市)	不 明 ・ 無 回 答
	2,378	546	568	204	396	280	300	84
	100.0 %	23.0 %	23.9 %	8.6 %	16.7 %	11.8 %	12.6 %	3.5 %

問4 職業

	1	2	3	4	5	6	7	8	9		(1~6)	(7~9)	
規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	員勤 、め 会人 社（ な正 の規 の職 役員 ）・ 従 業	遣員 等（ ） （ パート ・非 アル バイ ト・ 派業	農 林 漁 業	漁会 業社 を（ 除規 ）者 、 自 営 業 主 （ 農 林	業自 に家 従族 事業 主 の 家 族 で 、 そ の 自 営	家 族 従 業 者 （ 農 家 や 会 社 な ど	そ の 他 の 有 職	家 事 専 業	学 生	無 職	不 明 ・ 無 回 答	『 有 職 』	『 無 職 』
	2,371	758	462	28	84	44	38	318	72	567	10	1,414	957
	100.0 %	32.0 %	19.5 %	1.2 %	3.5 %	1.9 %	1.6 %	13.4 %	3.0 %	23.9 %	-	59.6%	40.4%

問5 婚姻状況

	1	2	3	
規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	結 婚 し て い る （ 配 偶 者 が い る ）	結 婚 し て い た （ 配 偶 者 と は 離 れ た ）	未 婚 で あ る	不 明 ・ 無 回 答
	2,379	1,737	315	327
	100.0 %	73.0 %	13.2 %	13.7 %

問5(付問1) 配偶者の職業(問5で1と回答した人のみ)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9		(1~6)	(7~9)	
規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	員勤 、め 会人 社（ な正 の規 の職 役員 ）・ 従 業	遣員 等（ ） （ パート ・非 アル バイ ト・ 派業	農 林 漁 業	漁会 業社 を（ 除規 ）者 、 自 営 業 主 （ 農 林	業自 に家 従族 事業 主 の 家 族 で 、 そ の 自 営	家 族 従 業 者 （ 農 家 や 会 社 な ど	そ の 他 の 有 職	家 事 専 業	学 生	無 職	不 明 ・ 無 回 答	『 有 職 』	『 無 職 』
	1,705	587	358	22	75	46	18	200	0	399	32	1,106	599
	100.0 %	34.4 %	21.0 %	1.3 %	4.4 %	2.7 %	1.1 %	11.7 %	0.0 %	23.4 %	-	64.9%	35.1%

◆ 回答者と配偶者の職業

	1	2	3	4		(2+3)
規正標本数（総数）	共働き（夫妻ともに有職）	片働き（夫のみ有職）	片働き（妻のみ有職）	ともに無職	不明・無回答	『片働き』
1,695	848	343	102	402	42	445
100.0 %	50.0 %	20.2 %	6.0 %	23.7 %	-	26.3%

問6 家族構成

	1	2	3	4	5	6	
規正標本数（総数）	単身世帯（1人暮らし）	一世代世帯（夫婦だけ）	二世代世帯（親と未婚の子ども）	二世代世帯（親と子ども夫婦）	三世代世帯（祖父母と親と子ども）	その他（15の世帯） （あてはまらない世帯）	不明・無回答
2,368	221	703	921	145	225	153	13
100.0 %	9.3 %	29.7 %	38.9 %	6.1 %	9.5 %	6.5 %	-

1. 男女の地位に関する意識について

問7 各分野での男女の地位の平等感

	規 正 標 本 数 (総 数)	1	2	3	4	5	6	不 明 ・ 無 回 答	(1+2)	(3+4)
		男 性 が 優 遇 さ れ て い る	ど ち ら か と い え ば 男 性 が 優 遇 さ れ て い る	平 等 で あ る	ど ち ら か と い え ば 女 性 が 優 遇 さ れ て い る	女 性 が 優 遇 さ れ て い る	わ か ら な い		『 男 性 が 優 遇 』	『 女 性 が 優 遇 』
(1)家庭生活で	2,354	278	964	855	123	28	106	27	1,242	151
	100.0 %	11.8 %	41.0 %	36.3 %	5.2 %	1.2 %	4.5 %	-	52.8%	6.4%
(2)職場の中で	2,241	366	832	609	123	24	287	140	1,198	147
	100.0 %	16.3 %	37.1 %	27.2 %	5.5 %	1.1 %	12.8 %	-	53.5%	6.6%
(3)学校教育の場で	2,229	48	286	1,215	45	10	625	152	334	55
	100.0 %	2.2 %	12.8 %	54.5 %	2.0 %	0.4 %	28.0 %	-	15.0%	2.5%
(4)地域活動の場で	2,304	217	776	779	138	23	371	77	993	161
	100.0 %	9.4 %	33.7 %	33.8 %	6.0 %	1.0 %	16.1 %	-	43.1%	7.0%
(5)政治の場で	2,294	843	921	227	36	8	259	87	1,764	44
	100.0 %	36.7 %	40.1 %	9.9 %	1.6 %	0.3 %	11.3 %	-	76.9%	1.9%
(6)法律や制度の上で	2,292	313	749	718	114	39	359	89	1,062	153
	100.0 %	13.7 %	32.7 %	31.3 %	5.0 %	1.7 %	15.7 %	-	46.3%	6.7%
(7)社会通念・慣習・しきたりなど	2,290	661	1,109	254	49	16	201	91	1,770	65
	100.0 %	28.9 %	48.4 %	11.1 %	2.1 %	0.7 %	8.8 %	-	77.3%	2.8%
(8)社会全体でみて	2,340	308	1,394	357	86	20	175	41	1,702	106
	100.0 %	13.2 %	59.6 %	15.3 %	3.7 %	0.9 %	7.5 %	-	72.7%	4.5%

問8 日常生活の中で男女の不平等を一番感じる場所

規 正 標 本 数 (総 数)	1	2	3	4	5	不 明 ・ 無 回 答
	家 庭	職 場	地 域 社 会	不 平 等 は 感 じ な い	わ か ら な い	
2,346	443	457	658	510	278	35
100.0 %	18.9 %	19.5 %	28.0 %	21.7 %	11.8 %	-

問9「男性は仕事をし、女性は家庭を守るべき」という考え方

	1	2	3	4	5		(1+2)	(3+4)	
規正標本数（総数）	同感する	どちらかといえば同感する方である	どちらかといえば同感しない方である	同感しない	わからない	不明・無回答	『同感する』	『同感しない』	
	2,367	111	713	600	808	135	14	824	1,408
	100.0 %	4.7 %	30.1 %	25.3 %	34.1 %	5.7 %	-	34.8 %	59.5 %

問9(付問1)「同感する」「どちらかといえば同感する方である」と考える理由(問9で1または2と回答した人のみ)

	1	2	3	4	5	6	7		
規正標本数（総数）	日本の伝統だと思うから	成長親が家庭にとつて良いと思うから、子どもの	配偶者や家族が望んでいるから	とで仕事と役割を分擔した方が効率が、良い別	等におり、女性に家事・育児・介護	その他	理由を考えたことはない	不明・無回答	
	816	23	378	48	100	200	33	34	8
	100.0 %	2.8 %	46.3 %	5.9 %	12.3 %	24.5 %	4.0 %	4.2 %	-

問9(付問2)「どちらかといえば同感しない方である」「同感しない」と考える理由(問9で3または4と回答した人のみ)

	1	2	3	4	5	6		
規正標本数（総数）	性別によつて一律に役割を決める	人護男、等女の両方に仕事と家事・育児・介	定女性も仕事をすることが、生活が安	を活かせると思ふから、女性の能力	その他	理由を考えたことはない	不明・無回答	
	1,375	405	659	103	152	30	26	33
	100.0 %	29.5 %	47.9 %	7.5 %	11.1 %	2.2 %	1.9 %	-

2. 男性の参画について

問10 男性として生きづらさを感じる事(複数回答) ※男性の方のみ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10						
規 正 標 本 数 (総 数)	と 男 の か に く せ に 」 と 言 わ れ る こ	な に か に つ け 」 男 だ か ら 」 こ	こ と 養 つ て 一 人 前 だ と さ れ て い る	家 庭 を 持 ち 、 配 偶 者 や 子 を	に 仕 事 の 成 功 や 評 価 、 経 済 力	仕 事 を 自 由 に 選 べ な い こ と	当 然 視 さ れ る こ と	リ ー ダ ー シ ッ プ を と る こ と	く 家 事 や 育 児 に 関 わ る こ と	て い る こ と	弱 音 を 吐 く べ き で な い と さ れ	と 劣 っ て い る と ば か に さ れ る こ と	体 格 や 力 の 強 さ 、 運 動 能 力 こ と	そ の 他	特 に な い	不 明 ・ 無 回 答
1,062	212	229	377	68	155	63	172	107	19	382	13					
100.0 %	20.0 %	21.6 %	35.5 %	6.4 %	14.6 %	5.9 %	16.2 %	10.1 %	1.8 %	36.0 %	-					

問11 男性が家事、育児、介護等に積極的に参加するために必要なこと(3つ以内で複数回答)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9										
規 正 標 本 数 (総 数)	こ と す る 男 性 が 家 事 自 身 の 抵 抗 感 を な く す 対	男 性 が 家 事 自 身 の 抵 抗 感 を な く す 対	シ ョ ン を よ く は か る こ と	夫 婦 や 家 族 間 で の コ ミ ュ ニ ケ ー	考 え 方 を 尊 重 す る こ と	役 割 分 担 等 に つ い て の 当 事 者 の	年 配 や ま わ り の 人 が 、 夫 婦 の	の 評 価 を 高 め る こ と	社 会 の 中 で 、 地 域 活 動 に つ い て	育 児 の 介 護 、 男 性 に よ る 家 事 、	よ り 多 く 持 て る よ う に す る こ と	労 働 時 間 短 縮 や 休 暇 制 度 を 普 及	や す い 環 境 に す る こ と	男 性 も 育 児 や 介 護 の 休 業 を 取 り	仲 間 が い る こ と	育 児 や 介 護 を 行 っ て い く 上 で の	そ の 他	特 に 必 要 な こ と は な い	不 明 ・ 無 回 答
2,316	962	1,058	647	961	890	1,181	313	70	50	65									
100.0 %	41.5 %	45.7 %	27.9 %	41.5 %	38.4 %	51.0 %	13.5 %	3.0 %	2.2 %	-									

問12 男性が地域活動に積極的に参加するために必要なこと(3つ以内で複数回答)

	1	2	3	4	5	6	7				
規 正 標 本 数 (総 数)	く に 男 性 が 地 域 活 動 自 身 の 抵 抗 感 を な く す 対	こ の 社 会 の 中 で 、 男 性 の 評 価 を 高 め る	い 環 境 に す る こ と	参 加 す る た め の 休 暇 等 を 地 域 活 動 に	ポ ラ ン テ ィ ア の 休 暇 等 を 地 域 活 動 に	よ り 多 く 持 て る よ う に す る こ と	労 働 時 間 短 縮 や 休 暇 制 度 を 普 及	地 域 の 中 に 仲 間 が い る こ と	そ の 他	特 に 必 要 な こ と は な い	不 明 ・ 無 回 答
2,297	1,008	947	1,005	1,124	1,052	81	107	84			
100.0 %	43.9 %	41.2 %	43.8 %	48.9 %	45.8 %	3.5 %	4.7 %	-			

問13 男性が育児休業や介護休業を取得すること

	1	2	3	4	5	6	7			
規正標本数（総数）	る共働きの必要はない	いが、共働きの必要最低限にすべきである	方がよいため共働きの必要最低限にすべきである	低共働きの必要最低限にすべきである	共働きの必要最低限にすべきである	て共働きの必要最低限にすべきである	取得すべきでないともいえない	各人の選択にゆだねるべきである	その他	不明・無回答
2,302	25	216	273	240	564	939	45	79		
100.0 %	1.1 %	9.4 %	11.9 %	10.4 %	24.5 %	40.8 %	2.0 %	-		

問14 男性の育児休業や介護休業の取得を進めるために職場で必要な取組(3つ以内で複数回答)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10										
規正標本数（総数）	意識改革	取得対象者となる男性自身の	管理職・上司の意識改革	職場風土づくり	経営層のトップダウンによる	職場の確立・周知	育児休業や介護休業の取得が	マイナスイメージにならない人事評価	制度の確立・周知	有給の整備	育児休業・介護休業制	長時間労働の削減等の働き方	改革	人員体制の整備	休業者の仕事をカバーできる	の付与	休業者の仕事をカバーするインセンティブ	その他	特になし	不明・無回答
2,315	575	1,216	546	1,251	734	396	1,032	271	47	67	66									
100.0 %	24.8 %	52.5 %	23.6 %	54.0 %	31.7 %	17.1 %	44.6 %	11.7 %	2.0 %	2.9 %	-									

3. 家庭生活や地域活動について

問15 《理想》家庭内での男女の関わり方

	規正標本数（総数）	1	2	3	4	5	6	不明・無回答	(1+2)	(3+4)
		主に夫（男性）	主に妻（女性）も分担	同程度に分担・妻（女性）が	主に妻（女性）も分担	主に妻（女性）	その他		『主に夫（男性）』	『主に妻（女性）』
(1) 生活費を稼ぐ	2,340	390	1,407	404	17	2	120	41	1,797	19
	100.0 %	16.7 %	60.1 %	17.3 %	0.7 %	0.1 %	5.1 %	-	76.8 %	0.8 %
(2) 日々の家計の管理	2,337	26	228	768	684	480	151	44	254	1,164
	100.0 %	1.1 %	9.8 %	32.9 %	29.3 %	20.5 %	6.5 %	-	10.9 %	49.8 %
(3) 食事のしたく	2,331	2	49	593	1,154	425	108	50	51	1,579
	100.0 %	0.1 %	2.1 %	25.4 %	49.5 %	18.2 %	4.6 %	-	2.2 %	67.7 %
(4) 食事の後かたづけ	2,338	36	122	967	872	239	102	43	158	1,111
	100.0 %	1.5 %	5.2 %	41.4 %	37.3 %	10.2 %	4.4 %	-	6.8 %	47.5 %
(5) 掃除、洗濯	2,342	14	52	946	920	311	99	39	66	1,231
	100.0 %	0.6 %	2.2 %	40.4 %	39.3 %	13.3 %	4.2 %	-	2.8 %	52.6 %
(6) 日常の買い物	2,336	8	54	864	988	325	97	45	62	1,313
	100.0 %	0.3 %	2.3 %	37.0 %	42.3 %	13.9 %	4.2 %	-	2.7 %	56.2 %
(7) 介護・看病	2,325	5	46	1,498	500	127	149	56	51	627
	100.0 %	0.2 %	2.0 %	64.4 %	21.5 %	5.5 %	6.4 %	-	2.2 %	27.0 %
(8) 子どもの教育としつけ	2,325	4	89	1,606	446	95	85	56	93	541
	100.0 %	0.2 %	3.8 %	69.1 %	19.2 %	4.1 %	3.7 %	-	4.0 %	23.3 %
(9) 育児（乳幼児の世話）	2,316	0	32	786	1,103	300	95	65	32	1,403
	100.0 %	0.0 %	1.4 %	33.9 %	47.6 %	13.0 %	4.1 %	-	1.4 %	60.6 %
(10) 自治会等の地域活動への参加	2,342	149	692	1,225	116	42	118	39	841	158
	100.0 %	6.4 %	29.5 %	52.3 %	5.0 %	1.8 %	5.0 %	-	35.9 %	6.7 %

問16 《現実》家庭内での男女の関わり方 ※配偶者・パートナーがいる方のみ

	規 正 標 本 数 (総 数)	1	2	3	4	5	6	不 明 ・ 無 回 答	(1+2)	(3+4)
		主 に 夫 (男 性)	妻 主 に 夫 (女 性) も 分 担 主 に 夫 (男 性) だ が 、	同 夫 程 度 に 分 担 主 に 夫 (男 性) ・ 妻 (女 性) が	夫 主 に 妻 (男 性) も 分 担 主 に 妻 (女 性) だ が 、	主 に 妻 (女 性)	そ の 他 ・ 該 当 な し		『 主 に 夫 (男 性) 』	『 主 に 妻 (女 性) 』
(1) 生活費を稼ぐ	1,685	609	711	223	34	20	88	52	1,320	54
	100.0 %	36.1 %	42.2 %	13.2 %	2.0 %	1.2 %	5.2 %	-	78.3 %	3.2 %
(2) 日々の家計の管理	1,690	131	157	231	316	831	24	47	288	1,147
	100.0 %	7.8 %	9.3 %	13.7 %	18.7 %	49.2 %	1.4 %	-	17.0 %	67.9 %
(3) 食事のしたく	1,694	16	27	103	402	1,132	14	43	43	1,534
	100.0 %	0.9 %	1.6 %	6.1 %	23.7 %	66.8 %	0.8 %	-	2.5 %	90.6 %
(4) 食事の後かたづけ	1,692	46	61	241	486	842	16	45	107	1,328
	100.0 %	2.7 %	3.6 %	14.2 %	28.7 %	49.8 %	0.9 %	-	6.3 %	78.5 %
(5) 掃除、洗濯	1,690	20	46	224	499	895	6	47	66	1,394
	100.0 %	1.2 %	2.7 %	13.3 %	29.5 %	53.0 %	0.4 %	-	3.9 %	82.5 %
(6) 日常の買い物	1,693	25	44	287	577	756	4	44	69	1,333
	100.0 %	1.5 %	2.6 %	17.0 %	34.1 %	44.7 %	0.2 %	-	4.1 %	78.7 %
(7) 介護・看病	1,656	23	24	368	353	425	463	81	47	778
	100.0 %	1.4 %	1.4 %	22.2 %	21.3 %	25.7 %	28.0 %	-	2.8 %	47.0 %
(8) 子どもの教育としつけ	1,648	3	36	472	505	342	290	89	39	847
	100.0 %	0.2 %	2.2 %	28.6 %	30.6 %	20.8 %	17.6 %	-	2.4 %	51.4 %
(9) 育児(乳幼児の世話)	1,641	2	14	175	492	605	353	96	16	1,097
	100.0 %	0.1 %	0.9 %	10.7 %	30.0 %	36.9 %	21.5 %	-	1.0 %	66.8 %
(10) 自治会等の地域活動への参加	1,684	291	447	433	196	213	104	53	738	409
	100.0 %	17.3 %	26.5 %	25.7 %	11.6 %	12.6 %	6.2 %	-	43.8 %	24.3 %

4. 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について

問17 生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度

		1	2	3	4	5	6	7	8	
	規正標本数(総数)	「仕事」を優先	「家庭生活」を優先	「地域・個人の生活」を優先	「仕事」と「家庭生活」をともに優先	「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先	「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先	「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先	わからない	不明・無回答
(1) 希望に最も近いもの	2,317	108	436	89	673	109	273	563	66	64
	100.0%	4.7%	18.8%	3.8%	29.0%	4.7%	11.8%	24.3%	2.8%	-
(2) 現実(現状)に最も近いもの	2,312	652	437	81	498	96	197	213	138	69
	100.0%	28.2%	18.9%	3.5%	21.5%	4.2%	8.5%	9.2%	6.0%	-

問18 仕事と生活の調和が実現された社会に近づくために職場において必要な取組

(3つ以内で複数回答)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11					
規正標本数(総数)	イシフ・バランスに取組む	社長や取締役などがリーダー	者を決める	組織の中で、ワーク・ライフ	管理職の意識改革を行う	管理職以外の社員の意識改革を行う	労働時間業務・作業をなくし、短縮する	年休の取得計画をつくる	ノー残業デーを設ける	休業を充実しやすくなる	育児・介護等の休業・休暇制	きりょうにする	短時間勤務やフレックスタイム制度など柔軟な働き方ができる	その他	特になし	不明・無回答
2,273	664	339	1,034	388	960	387	216	933	880	73	118	108				
100.0%	29.2%	14.9%	45.5%	17.1%	42.2%	17.0%	9.5%	41.0%	38.7%	3.2%	5.2%	-				

5. 女性の働き方について

問19 女性自身が考える理想の働き方と現実の働き方 ※女性の方のみ

		1	2	3	4	5	6	7		(2+3)	(2+3+4)		
	規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	仕 事 を 続 け る	仕 事 を 続 け る や め 、 そ の 後 は フル タイム で	子 育 て の 時 期 だけ パート タイム	子 育 て の 時 期 だけ パート タイム	持 ち 子 ども が で き る ま で 仕 事 を 持 ち、 結 婚 後 は 仕 事 を 持 た ない	婚 後 は 仕 事 を 持 た ない	結 婚 す る ま で 仕 事 を 持 ち、 結 婚 後 は 仕 事 を 持 た ない	仕 事 を 持 た ない	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答	『 一 時 子 育 て の 時 期 に 仕 事 を や め る 』	『 出 産 ・ 子 育 て を 機 に 仕 事 を や め る （ 一 時 、 や め る を 含 む ） 』
(1)理想とする形	1,208	350	316	373	58	54	30	27	89	689	747		
	100.0%	29.0%	26.2%	30.9%	4.8%	4.5%	2.5%	2.2%	-	57.0%	61.8%		
(2)現実にはまるもの (当てはまると予想されるもの)	1,209	357	133	413	76	104	65	61	88	546	622		
	100.0%	29.5%	11.0%	34.2%	6.3%	8.6%	5.4%	5.0%	-	45.2%	51.4%		

問19(付問1) 子育ての時期に一時仕事をやめることを希望する理由

(問19(1)で2または3と回答した人のみ)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	育 児 に 専 念 し た い た め	い し て ま ま で 続 け たい の 両 立 の 苦 労 な い	家 事 ・ 育 児 の 両 立 の 苦 労 な い	難 し い に し て ま ま で 続 け たい の 両 立 の 苦 労 な い	体 力 的 に 仕 事 と 育 児 の 両 立 は 難 し い	と 仕 事 内 容 や 勤 務 体 制 に あ ら ず 仕 事 を 続 け る	保 育 所 の 確 保 等 仕 事 と 育 児 を 両 立 す る た め の 準 備 に あ ら ず	事 に 専 念 し て ほ し い た め	配 偶 者 （ パ ー ト ナ ー ） に は 仕 事 を 続 け る	が 配 偶 者 （ パ ー ト ナ ー ） 等 家 族 に あ ら ず	働 く に 必 要 な 余 裕 が あ ら ず、 さ ほ ど	考 え る た め の 理 由 が あ ら ず	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
651	242	34	199	105	11	17	20	0	15	8	38			
100.0%	37.2%	5.2%	30.6%	16.1%	1.7%	2.6%	3.1%	0.0%	2.3%	1.2%	-			

問19(付問2) 働くことを希望しながら出産・子育てを機に仕事をやめた(一時やめた)理由

(問19(1)で1かつ(2)で2～4と回答した人のみ)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9					
規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	で き な か つ た た め	保 育 施 設 や 保 育 サ ー ビ ス が 利 用 し て ま ま で 続 け たい の 理 由 が あ ら ず	利 用 し て ま ま で 続 け たい の 理 由 が あ ら ず	の 等 生 活 に あ ら ず 仕 事 を 続 け る	仕 事 内 容 や 勤 務 体 制 に あ ら ず	族 の 協 力 が あ ら ず	家 事 ・ 育 児 の 両 立 に あ ら ず	い た め	働 く に 必 要 な 余 裕 が あ ら ず	が 仕 事 と 家 庭 の 両 立 を こ な す 自 信 が あ ら ず	分 配 な 収 入 が 得 ら れ る た め	そ の 他	特 に 理 由 は な い、 わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
112	17	0	35	16	4	18	6	10	6	15				
100.0%	15.2%	0.0%	31.3%	14.3%	3.6%	16.1%	5.4%	8.9%	5.4%	-				

6. 男女間の暴力について

問23 男女間の暴力に関する言葉や事柄の周知度

		1	2	3		(1+2)
	規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	内 容 ま で 知 っ て い る	内 容 は 知 ら な い	ま っ た く 知 ら な い	不 明 ・ 無 回 答	『 周 知 度 』
(1)DV(ドメスティック・バイオレンス、 配偶者・パートナーからの暴力)	2,328 100.0 %	1,826 78.4 %	421 18.1 %	81 3.5 %	53 -	2,247 96.5%
(2)デートDV(恋人間に起こるDV)	2,325 100.0 %	1,040 44.7 %	748 32.2 %	537 23.1 %	56 -	1,788 76.9%

問24 夫婦や恋人など親しい人間関係の中で起こる暴力の経験

	1	2	3	
規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	直 接 経 験 し た こ と が あ る	自 分 の ま わ り に 経 験 し た こ と は あ る が、 自 分 の ま わ り に 経 験 し た こ と は あ る が、	自 分 の ま わ り に 経 験 し た こ と は あ る が、 自 分 の ま わ り に 経 験 し た こ と は あ る が、	不 明 ・ 無 回 答
2,304 100.0 %	196 8.5 %	581 25.2 %	1,527 66.3 %	77 -

問25 夫婦や恋人の間で相手から暴力を受けたときに相談できる機関の周知度(複数回答)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		(1~10)	
規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	配 偶 者 暴 力 相 談 支 援 セ ン タ ー	中 央 子 ど も 家 庭 相 談 セ ン タ ー	彦 根 子 ど も 家 庭 相 談 セ ン タ ー	県 立 男 女 共 同 参 画 セ ン タ ー (G-NETしが)	福 祉 事 務 所、 保 健 所	窓 市 口 の 福 祉 ・ 女 性 ・ 人 権 相 談	津 女 性 の 人 権 ホ ッ ト ラ イ ン (大 津 地 方 法 務 局)	法 人 お う み 犯 罪 被 害 者 支 援 セ ン タ ー	犯 罪 被 害 者 総 合 窓 口 (NPO)	性 暴 力 被 害 者 総 合 ア ワ ン ス （ ト ッ プ び わ 湖 S A T O C N S	1 1 0 番 ） 警 察 総 合 相 談 (県 民 の 声	い ず れ の 相 談 機 関 も 知 ら な い	不 明 ・ 無 回 答	『 周 知 度 』
2,264 100.0 %	164 7.2 %	136 6.0 %	196 8.7 %	317 14.0 %	593 26.2 %	631 27.9 %	313 13.8 %	111 4.9 %	75 3.3 %	667 29.5 %	930 41.1 %	117 -	1,334 58.9%	

問29 滋賀マザーズジョブズステーションの周知度

	1	2	3	4		(1+2+3)	
規正標本数（総数）	両方知っている	江草 八津 幡駅前は知らないが、近	津近 駅前江 前は八 幡は知 らない が、草	両方とも知らない	不明・無回答	周知度	
	2,298	75	108	197	1,918	83	380
	100.0 %	3.3 %	4.7 %	8.6 %	83.5 %	-	16.5%